

[print](#) | [export](#)

**Publication number:** JP11111387 A2  
**Publication country:** JAPAN  
**Publication type:** APPLICATION  
**Publication date:** 19990423  
**Application number:** JP19970266560  
**Application date:** 19970930  
**Priority:** JP19970266560 19970930 ;  
**Assignee:** NEC HOME ELECTRON LTD ;  
**Assignee<sup>std</sup>:** NIPPON DENKI HOME ELECTRONICS ;  
**Inventor<sup>std</sup>:** HONMA YOSUKE ;  
**International class<sup>1-7</sup>:** H01R13/11 ;  
**International class<sup>8</sup>:** H01R13/11 20060101 I C ; H01R13/11 20060101 I A ;  
**Title:** CONNECTING TERMINAL  
**Abstract:**

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To easily connect a flat terminal without providing a space between the same axis by forming a connecting terminal of a connection part, in which a connecting piece is inserted into an object to be connected for fixation, and crimp and holding parts integrally formed with the connecting part and for crimping a wire material for holding in a direction nearly orthogonal to a symmetrical shaft of the connecting part. **SOLUTION:** A connecting terminal is composed of a connecting part 9 with a flat terminal 4 inserted into an object 1 to be connected, and crimp and hold parts 6, 7 which are integrally formed with the connection part 9 and for crimping a wire material 5 for holding in a direction nearly crossing a symmetrical shaft of the connecting part 9. The crimp and holding part 6 is formed along the center line of the connecting part 9, and folding parts 2, 3 thereof are respectively folded from both ends and caulked by a crimp tool, so that a core 5a of a wire material is crimped for holding by the crimp and holding part 7, and coating 5b of the wire material can be held by the crimp and holding part 6. When the flat terminal 4 is inserted by the spring property, of the object 1 to be connected, the flat terminal 4 is fixed to the connecting part 9 and electrical continuity is established.

**Cited by:** US6722740 BB ; WO05025967 A1 ;

---

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-111367

(43) 公開日 平成11年(1999) 4月23日

(51) Int.Cl.<sup>9</sup>

H 0 1 R 13/11

識別記号

F I

H 0 1 R 13/11

H

審査請求 未請求 請求項の数1 OL (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願平9-268560

(22) 出願日 平成9年(1997) 9月30日

(71) 出願人 000001937

日本電気ホームエレクトロニクス株式会社  
大阪府大阪市中央区城見一丁目4番24号

(72) 発明者 本間 洋輔

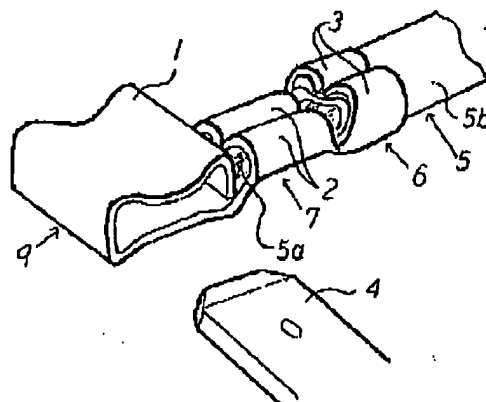
大阪府大阪市中央区城見一丁目4番24号  
日本電気ホームエレクトロニクス株式会社  
内

(54) 【発明の名称】 接続端子

(57) 【要約】

【課題】 平型端子の同一軸線上に空間がなくても容易に接続できる接続端子を提供。

【解決手段】 平型端子4を挿入する接続部9に一体成形され、接続部9の対称軸にほぼ直交する方向に線材を圧着保持する圧着保持部6からなり、平型端子4の同一軸線上に対してほぼ直角に線材が引き出すことになるので平型端子4の同一軸線上に空間が無い場合でも接続が可能となる。



(2)

特開平11-111367

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 接続対象物に接続片が挿入されて固定される接続部と、この接続部に一体成形され、かつ上記接続部の対称軸にほぼ直交する方向に線材を圧着保持する圧着保持部とで構成されたことを特徴とする接続端子。

## 【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、接続端子に係り、特に、圧着保持部を接続部に近接成形した接続端子に関する。

【0002】

【従来の技術】従来の接続端子は、電気的接続を行うことを目的とし、図2に示すように、接続対象物に接続片が挿入されて固定される接続部10と、この接続部10の対称軸にほぼ直交する方向に線材5を圧着保持する圧着保持部6、7とで構成されている。

【0003】また、従来の接続端子は、線材5を圧着保持する圧着保持部6が接続部10の中心線上に沿って形成されており、折り返し部2及び3をそれぞれ両側から折り返し、圧着工具等によってかしめることにより、圧着保持部7で線材の芯線を圧着保持し、圧着保持部6で線材の被覆を保持することができるため、両端からの折り曲げ部8のばね性によって平型端子4を挿入すると、平型端子4が10の接続部に固定され、かつ電気的に導通される。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、従来の接続端子は、接続部と圧着部が同一軸線上にあるため、平型端子の同一軸線上の空間に圧着部及び線材が入る空間が必要であり、接続部の軸線上に空間が無い場合には使用することが出来なかった。

【0005】そこで、本発明の目的は、平型端子の同一軸線上に空間がなくても容易に接続できる接続端子を提供することにある。

【0006】

【課題を解決するための手段】上述の課題を解決するために、本発明の接続端子は、接続対象物に接続片が挿入されて固定される接続部と、この接続部に一体成形され、かつ上記接続部の対称軸にほぼ直交する方向に線材を圧着保持する圧着保持部とで構成されたことを特徴とする。

【0007】

【発明の実施の形態】次に、本発明の一実施の形態による接続端子を図面を参照して説明する。

【0008】図1は、本発明の一実施の形態による接続端子の構成図である。

【0009】本発明の一実施の形態による接続端子は、図1に示すように、接続対象物1に接続片4が挿入されて固定される接続部9と、この接続部9に一体成形され、かつ接続部9の対称軸にほぼ直交する方向に線材5を圧着保持する圧着保持部6、7とで構成される。

【0010】次に、本発明の一実施の形態による接続端子の構造を図面を参照して説明する。

【0011】本発明の一実施の形態による接続端子の構造は、図1に示すように、線材5を圧着保持する圧着保持部6は接続部9の中心線上に沿って形成されており、折り返し部2及び3をそれぞれ両側から折り返し、圧着工具等によってかしめることにより、圧着保持部7で線材の芯線を圧着保持し、圧着保持部6で線材の被覆を保持することができ、折り曲げ部1のばね性によって平型端子4を挿入すると、平型端子4が接続部9に固定されて電気的に導通する。

【0012】

【発明の効果】以上説明したように、本発明の接続端子によれば、接続部分の同一軸線とほぼ直角方向に圧着部がある構造になっているため平型端子の同一軸線上に空間が無くても接続することが可能であり、かつ圧着部分が従来の形状と変わっていないため、圧着を行う工具は従来の工具と同じ物を共用できる効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施の形態による接続端子の構成図である。

【図2】従来の接続端子の構成図である。

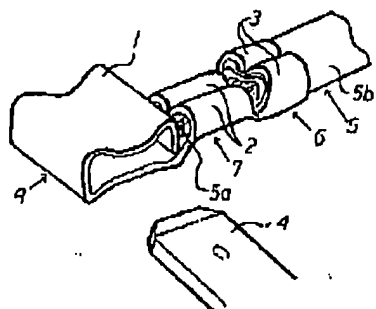
【符号の説明】

- 1 接続対象物
- 2, 3 圧着保持部（折り返し部）
- 4 平型端子
- 5 線材
- 6 圧着保持部（線材被覆）
- 7 圧着保持部（線材芯線）
- 9 接続部
- 5a 線材（芯線）
- 5b 線材（被覆）

(3)

特開平11-111367

【図1】



【図2】

